

はじめに

本書は、「危険物取扱者試験 乙種第4類」に合格するための参考書です。

人それぞれではありますが、学生であれ、社会人であれ、資格取得の勉強に費やせる時間は限られているはず。限られた時間のなかで試験に合格するためには、過去に出題された問題を何度も繰り返し解きつつ、内容を理解して覚えること。危険物取扱者試験では、多くの問題が過去に出題された問題から繰り返し出題されています。

小社では、過去問題を収集・復元・編集をしています。したがって、実際の過去問とは内容が若干異なっている可能性もありますが、問題の趣旨に沿っているという確信があります。

過去の問題を整理・分類していくと、ほぼ同じ趣旨の問題が多数あります。本書では、こうした問題は1つにまとめて収録しています。試験合格に際し、満点を取る必要はないのです。本書は、特に分厚い参考書が苦手な方のために、本書はできる限りページ数を圧縮し160ページ前後としました。本書を1冊読み込みましょう。そうすれば、きっと合格ラインに届くに違いありません。

試験合格には3つの各科目でそれぞれ60%以上の正答率が必要です。最初は3つの科目をバランスよく学習しましょう。そのうえで、自分が苦手な科目を把握しテキストを重点的に読んで、理解する必要があります。得意な科目を満点が取れるまで精度を高めるのもよいですが、苦手な科目を学習する時間に充てることをおすすめします。

テキストでは、各項目に分類される過去問題を解くために知っておくべき知識をマンガやイラストでわかりやすく解説していますので、イメージしやすく楽しみながら学習を進められるでしょう。

特に**太字**の語句や数値は**重要**なので、しっかり覚えてください！

第Ⅱ章については、物理化学についての予備知識が少ない方や苦手な方向けに、過去に出題された範囲も踏まえて、できる限り丁寧に詳しく解説しています。

また、解答は「**解答／解説編**」(別冊)として、各問題の解答と解説をまとめました。

本書では、実際の試験科目と同様に大きく3つの章に分け、細かく項目を分けています。

- 第Ⅰ章 危険物に関する法令
- 第Ⅱ章 基礎的な物理学及び基礎的な化学
- 第Ⅲ章 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法

巻末には、実際に出題された問題で編成した模擬試験問題を3回分収録しています。実力の判定にご活用ください。

近年の乙4危険物の合格率は約30～40%台と決して高くはありません。しかし、限られた時間の中でも効率よく学習すれば、合格点を取ることも自体難しくはないといえます。本書を有効的に活用して、ぜひ1度の受験で**合格**できるよう頑張りましょう！



8 行政命令等





I. 8-1. 措置命令・許可の取消・使用停止命令

1 措置命令

①市町村長等は、次に該当する事項が発生した場合、製造所等の所有者、管理者または占有者（所有者等）に対し、該当する措置を命ずることができる。

【措置命令の種類】

命令	該当事項
危険物の貯蔵・取扱い基準遵守命令	製造所等での危険物の貯蔵・取扱いが技術上の基準に違反しているとき。 
危険物施設の基準適合命令（修理、改造又は移転の命令）	製造所等の位置・構造・設備が技術上の基準に違反しているとき（製造所等の所有者等で権限を有するものに対して行う）。 
危険物保安統括管理者または危険物保安監督者の解任命令	危険物保安統括管理者もしくは危険物保安監督者が消防法もしくは消防法に基づく命令の規定に違反したとき、またはこれらの者にその業務を行わせることが公共の安全の維持、もしくは災害の発生の防止に支障を及ぼすおそれがあると認めるとき。 
予防規程変更命令	火災予防のため必要があるとき。 
危険物施設の応急措置命令	危険物の流出その他の事故が発生したときに応急の措置を講じていないとき。 
移動タンク貯蔵所の応急措置命令	管轄する区域にある移動タンク貯蔵所について、危険物の流出その他の事故が発生したとき。 